広報ふじ

（毎月25日発行）

静岡県富士市平垣279番地
発行所　富士市役所
発行人　富士市長　遠藤脩治
印刷所　加藤印刷所
No. 38
昭和33年9月25日発行

人口の動き

（9月1日現在、住民登録による）

人口総数	43,900	転入	315
男	21,903	転出	198
女	21,997	出生 74	死亡 24
世帯数	8,260	婚姻 17	離婚 4

「話しあい」学習とは……（中）

人間は「社会的生物」であるということばがあるが、人間の歴史と人間社会のありかたとを少し考えてみてもこのことばはうなづくことができる。事実、人は「話すことによって、他の人との間にさまざまな交渉をもっている。こうした人間の「話しあう」習性を活用し「三人寄れば文殊の智恵といわれる共同思考の効果をねらって、組織的な教育や、学習に応用したのが「話しあい」学習とか共同研修といわれる方法である。こうした方法は今までも「学こび会」「ともみがき」「党会」とか「寄り合い」などの名で普及されてきたが、今日いうところの「話しあい」学習は、時勢の推移と話しあいの学問的研究や経済技術の進歩に伴つて、形式や内容がいちじるしく発達してきている。たとえば①講義や講演を聞いてこれに質疑や検討を加えるもの　②ラジオ、録音、映画などの利用を中心に行うもの　③ある目的で集まつたもの同志の間で討議を主とするもの等、多種多様のかたちが考えられ、行われている。

「話しあい」の特点

(1) 異なつた立場からの見方経験、意見によつて参加者の考えを高め、その活動を活潑にする。

(2) それに伴つて、自分の考えの浅さや、視野のせまさに気づきより広い、とらわれない考えをもつようになるとともに、皆の協力により、より高く正しい意見に達する。

(3) 身のまわりの身辺の問題を自由にとり上げることができるので問題について関心も深まり、何よりも実益が伴うなどによつて勇気がつけられる。

(4) 実際生活に即した物の考え方が身につく。

(5) 人の話を理解しようとする努力によつて「聞き上手」になるとともに、話しあいの間に受ける示唆や、自分の考えを正しく発表することによつて、発表の経験をつみ思考力がついてくる。

公明選挙と「話しあい」

公明選挙の趣旨を達成するには、何よりも、まず選挙民一人々々が政治的教養を高めることが大切であります。本来「話しあい」は、それ自身が社会的な性質をもつているし、また実際生活はすべて、それが政治につながつているのでありますから、それら間接または直接の政治や選挙の話題について話しあい学習することによつて選挙民の社会や政治を見る目が合理的、かつ高まることは当然でありそれが必ずや選挙などの行為に現われるようになります。

共通広場

公明選挙についての話しあいの場は、第一に市町村において公民館の事業として開設されている青年学級、社会学級や各種の講座、あるいは青年団、婦人会、PTA等の活動として行われている諸集会を生かすことが望ましい。なぜかと申しますと、これ等の学級、講座の中に政治や選挙についての学習内容がとり入れられることは、それらの本来のあり方であり、また煩雑の機構や行事をさけることも出来るからであります。

第二は部落会や町内会などの小地域の住民組織を話しあいの共通広場にすることで、これによつて話しあいはより広くひろがりを持つようになります。

つぎに話しあいの集りをもつ場合大切なことの一つは場所、時間についての充分考慮をはらうことで地域の事情、住民の業態や生活様式、自然環境、季節によつて集まることがおつくうでなく、生活の中にとけこめるような配慮をしなくてはならない。

話題のえらび方

どんなことを話しあつたらよいかB自分の市町村の政治、行政、みんなのくらしはどうなつているかC日常生活において経験する生活の結びつきD政治を行うのは自分であるという責任と自覚を高めるためのものE新聞やラジオのマスコミ（大量通報）を通して行われる政治経済文化に対する情報を批判的に受けとめる力を養うものなどがあげられています。

次号は公職選挙法について

伊東競輪 次回は二月

八月の売上げ九千九百万

昭和三十三年度第一回富士市熱海市共催八月伊東競輪は、八月二十三日より開幕されましたが、あいにくの台風十七号にわざわいされ前節二日間開催延期する等予想外不振にあい売上げを示し、一億は突破できませんでしたが九、九九二万余円の事券を売上げました。

今回の熱海市との共催競輪における開催収益金は両市折半となるので多くは望めませんが、次回の三月単独開催伊東競輪は昨年度同様好季節とあいまつて相当の売上げを期待しています。（商工課）

住宅統計調査

10月1日から実施

来る十月一日から七日までの約一週間にわたり全国一斉に「住宅統計調査」が行われます。この住宅統計調査は国の基本的な統計調査の一つで昭和一桁三年以来、五年ごとに行われました。

今回の調査は全国各地の都市をくじで選んだ地域についてその中の全部の住宅とその居住世帯を調査することになつていますが、このたび富士市は川原宿、東芝寮宿舎、大昭和社宅、下横割南、四、五、六、七、十一班、十兵衛南五—七班、同十三班—十七班、水戸島下九—十七班、柚木六班—十二班、平垣二町内三、四、十、十一班、平垣四町内三—五班、本町三町内、国久六班—八班、林町六、七班、緑ケ丘、上町七、八班、四ツ家五六班、四丁河原下一、二、三班、東宮島五—七班、前田新田（八、九、十、十一班を除く）三四軒屋一班—三班の計九七戸と更に松岡大堀恋の市営住宅四五戸が調査地域として指定されました。

そこで十名の調査員が十月一日を期して調査のためお宅にお伺いいたしますから御多用中まことに御迷惑とは存じますが、何分にも御協力をお願い致します。

調査することがらは、おたくの住んでおられる家の坪数、畳数、構造、破損、建築の時期、持家か借家か、家賃（間代）設備はどうかなど、建物についてのことからとお宅の職業、勤労世帯の一カ月当りの収入など経済的のことがらについてお尋ねします。

これらの事がらを調べた結果は「いま、日本で住宅の状態はどうなつているか」「どのような人がどのような状態で住宅に困つているか」「今後、住宅を建てるとすればどんな住宅を建てたらよいか」など住宅対策をたてるため是非必要な資料をつくるために使われるのであつて、税金の査定や家賃の取締りなどの目的に使うようなことは絶体にありませんので、調査員がお伺いしましたらありのままお答え下さるよう重ねてお願いいたします。

（総務課）

「空巣」に御用心

農繁期は自主防犯で

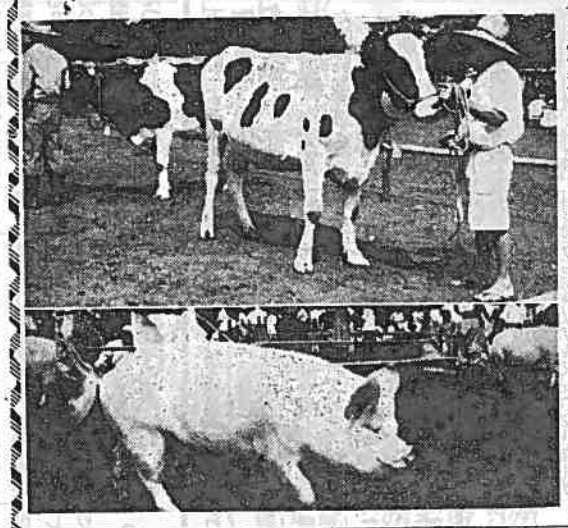
連続豊作の予想も嬉しい黄金波うつ実りの秋がやつてまいりました。

喜びの収穫に、また更に食糧増産の準備に、と猫の手も借りたいことと思います。例年みなさん方の多忙なこの農繁期を狙つて泥棒や、押売り、詐欺などの犯罪が増加します。泥棒は疲れてぐつすり眠つたところを狙う「忍び込み」留守中の家を狙う「空巣狙い」また行商人に化けて物を売るフリをして家々を回り、留守の家があると泥棒に早変りする「空巣狙い」があります。押売りは老人や子供たちが留守している家を狙い……

勿かしたり、うるさくネバつたり、又学生の風をしたりして同情を求め、悪い品物を売りつけるのです。詐欺もやはり留守番を狙つて。「今、野良で御宅のお父さんに頼まれたから」など、さもほんとらしい嘘を上手についていて物品や、現金を出させてこれをだまし取るなどの手口が多くあり、警察では皆さんが安心して食糧増産に励んで戴けるよう、特別警ら隊を編成し各部落をクマなくパトロールさせたり、お巡りさんに皆さんのお宅の防犯態勢は充分かどうか、防犯診断をさせたり致しますが、何分警察官の人員も少ないのでこれだけは決して完全とは申せません。

そこでやはり自主防犯、つまり皆さんの手で自らを守る御配慮がどうしても必要であると思われます。しまり力な後だてになろうとして夜となく昼となく心を砕いているのでありますから困つたこと、特に少年問題等についてお困りのときはご相談下さい。

犯罪を町からしめ出してほがらかな豊年祭りを楽しもうではありませんか。（富士警察署）



雨中の畜産会

乳、和牛、豚80頭が出陳

本年度（第四回）富士市畜産共進会は九月十六日富士市役所広場で約八十頭の乳、和牛、種豚などがあいにくの雨を衝いて審査が行われました。

この日は朝から降つたり止んだりの悪天候の中を市内各酪農家から乳生二十五頭、種豚二十七頭和牛三十頭が出陳されたが、いずれも磨きのかかつた自慢のものばかりが出され審査員は採点に一苦労の末ヤット鍵選の結果次の通り入賞をきめました。

◇乳牛の部—優等三浦光雄（水戸島下）一等一席鈴木幸（森島）一等二席花崎年雄（五味島）

◇種豚の部—優等金剛安平（平垣）一等一席小林善次郎（森島）一等二席曽谷作（堀下）

◇和牛の部—優等佐野清（中島）一等一席小川和作（河原宿）一等二席小林強作（中島）一等三席望月健吾（中島）（農産課）

（写真は審査風景）

愛好者のバラ展

多数の出品を歓迎

十月十六日より十八日までの三日間本町四丁目名店街において富士市第一回の秋バラ（花弁）展示会を開催します。

この展示会は同好者のバラ展でありますのでお気軽に出品下さいますようおすすめします。出品物については種類を問いません。

出品希望者は十月十六日午前七時より午前九時までの間に会場（名店街）に出品物を持参しお申込み下さい。

優秀な作品については盛沢山の賞品を用意してあります。

展示会の会期は

十月十六日　審査（午前十一時）
　　展示（午前九時　午後五時）
十月十七日　展示　〃
十月十八日　展示　〃
　　表彰式（午後四時）

なお詳細については市役所商工課内観光協会へ御問合せ下さい。

赤い羽根募金

十月一日から三十一日まで今年もまた赤い羽根共同募金が全国的に実施されます。

どうぞ例年通り市民の絶大の御協力を賜りますようお願い致します

（厚生課）

体温計の無料検査

正しいと思つている体温計に誤まりがあつては、それこそ大変です安心してお使いになれるよう検査をお受け下さい。

九月二十九日午前十時より午後四時まで本町四丁目名店街において検査を行います。

（商工課）

タバコ消費税は
市税の中約4.9％を占め
市の大きな財源になついてます

建物を建築する場合には必ず
建築確認申請（建築届）をして下さい

火災を発見したらいち早く
「火事」と電話局を呼んで下さい
すぐ消防団本部へつないでくれます